

『行政改革プラン（平成22年～26年）』の取り組み結果について

▶ [行政監理室](#) ☎(32)6169

行政改革プランでは、行政費用の抑制を主軸とした全84項目の取り組みを実施してきました。計画期間である平成22年から26年までの取り組み結果がまとまりましたので、お知らせします

■これまでの主な取り組み

継続した取り組み

- 補助金・負担金の見直し
- 未利用地の売却促進・資産の有効活用など
- 職員数の削減
- 各種手当・特殊勤務手当の見直し

平成22年度

- 福利厚生会の整理統合と補助金の見直し
- 上下水道検針業務の民間委託
- 通勤手当の見直し

平成23年度

- 広報とまこまい発行業務の民間委託
- 第一学校給食共同調理場調理業務の民間委託
- 自動車運送事業の民間移譲

平成24年度

- 西町下水処理センター管理業務の民間委託
- 各種審議会の委員報酬の見直し
- 退職手当の見直し

平成25年度

- 家庭ごみの有料化
- 市税3税のコンビニ収納導入
- すみれ保育園の民間移譲
- 中央図書館、女性センター、大成児童センターへの指定管理者制度導入
- はなぞの幼稚園、勤労青少年ホーム、ハイランドスポーツハウスの廃止
- 市役所の窓口表示の変更
- 道路パトロール業務の民間委託
- ホームページのリニューアルの実施



中央図書館

平成26年度

- ココトマの設置および指定管理者制度導入
- 高齢者福祉センターへの指定管理者制度導入
- 証明取扱所（豊川・住吉・沼ノ端）の土・日開所開始



ココトマ

■これまでの取り組みによる効果額

行政改革プランの5年間の取り組みにより、**約58億円**の効果を上げています

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	累計
計 画	211,889千円	242,999千円	655,651千円	734,448千円	871,415千円	2,716,402千円
実 績	397,984千円	460,687千円	1,093,788千円	1,858,646千円	1,976,787千円	5,787,892千円
達成率	187.8%	189.6%	166.8%	253.1%	226.8%	213.1%

市では、有識者、一般公募の委員で構成する『**苫小牧市行政改革推進審議会**』を設置しています。この審議会は、市長の諮問に応じて調査審議するほか、行政改革の進捗状況をチェックする機能を果たしています

このたび、これまでの行政改革プランの効果、進捗などについて、苫小牧市行政改革推進審議会から市長へ意見書が提出されました。取り組みの結果や審議会意見の詳細については、行政監理室の[HP](#)をご覧ください